

神奈川県ソフトバレーリーダー養成講習会実施報告書

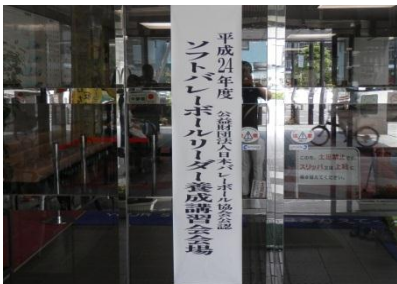
報告者 総務委員長
秦 博一

開催日 平成24年5月19日(土)～20日(日)

会場 厚木市東町スポーツセンター

受講生 37名 講師:吉田 和夫 先生、 城 成人 先生、神奈川県マスターリーダー他

5月19日(土) 会議室



厚木市東町スポーツセンター
正面玄関

13:00 開講式



あいさつ
(財)神奈川県バレーボール協会 白石副会長



吉田 和夫先生: 講義 国民スポーツの動向とソフトバレーボール普及の意義
城 成人先生: 講義 ソフトバレーボール指導者の在り方



門倉副会長: 神奈川県の現状



秦マスターリーダー: MRS登録について



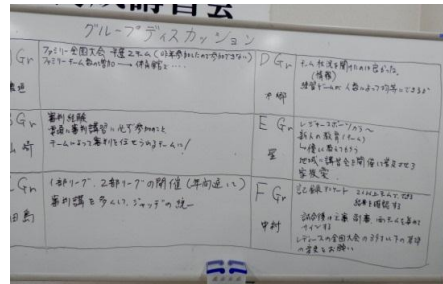
山本マスターリーダー・佐藤競技委員長
講義:ソフトバレーボールの競技規則:



近藤マスターリーダー
講義:各種大会の企画と運営:



グループディスカッション：6人ずつに分けて、神奈川県活性化策を話し合う



提言内容の発表

発表結果をホワイトボードで確認

1日目は講義で、グループディスカッションのFグループが公式記録の重要性を指摘。神奈川県は10数年前から、主催・主管大会では記録を含めた相互審判を
実践しており、受講生で記録の書けない人はほとんどいません。「記録」に関しては
神奈川県は、全国でも数少ない先進県というお褒めの言葉をいただきました。

5月20日(日) 体育室



吉野さん(受講生)の岩本JVA公認講師仕込みのトレーニング指導も



城先生の指導法実技(小学生の指導法)



記録のつけ方は、神奈川県で毎年行われる拡大記録用紙記入方法で実習



3チームリーグ戦を2コートで行い、主審、副審、線審、記録を実習



認定書 授与

吉田先生の講評



講習終了後の記念写真

吉田先生が「講習会参加者が、これだけ若いのも珍しい」とおっしゃられていました。「神奈川県ソフトバレー委員会」設立1か月で開催した「リーダー養成講習会」ですが新たなリーダー37名が、神奈川県ソフトバレーを益々発展させていく原動力になることを信じて、笑顔で閉講しました。吉田先生、城先生には本当にお世話になりました。